

1 8 4
隔 月 刊

8月

<https://tokyo-magokoro.com/>

あたたかい介護をお届けします

まごころサービスだより

●発行 NPO法人東京山の手まごころサービス
 ●編集 広報 〒169-0075 新宿区 高田馬場1-32-7 信ビル 403
 ☎受付 3205-6813(留守電共)・3205-7900 FAX 3205-6766

猛暑にも豪雨にも負けず
 今夏も変わらずに

「まごころサービス」を
 お届けします

代表 服部 万里子

続く天候不良

温暖化による影響が顕著に

梅雨があったのかと思うほどあっという間に過ぎ去り、一気に猛暑の夏になりました。さらに、場所によっては都市でも警報級の記録的な大雨にみまわれるなど、油断できない日々が続いています。このような天候不良が続く中にあっても、ご利用者が必要としているサービスを提供するという理念のもと、地域に訪問介護をお届けしているまごころサービスは、休むことはありません。

ご利用者に寄り添う訪問介護

この時期は、熱中症や脱水症のリスクが高まるため、訪問介護員（以降、ヘルパーと表記）は、いつもにも増してご利用者の体調の変化に気を配りながら、気を引き締めて活動しています。

比較的わかりやすい、発熱や痛みの症状と異なり、季節の変わり目の「脱水」や「食欲不振」は、意識的に観察していないと、見過ごす危険があります。ヘルパーは、ご利用者と触れ合う中で、少しでも普段と違った変化が見て取れるようなら、それを記録し、場合によっては、主治医につなげる等、プロ意識をもって対応しています。

ちなみに、高齢化の進行に伴い、一人暮らしの高齢者が年々増加しています。そうしたことも踏まえて、まごころサービスでは、生活支援や介護サービスはもとより「心の安らぎ」や「人と会話できる楽しさ」をお届けすることも大事な務めと考えています。

令和7年度の定期総会を開催しました

令和7年5月29日に新宿区戸塚地域センターでまごころサービスの定期総会を行いました。以下に、事業報告の一部を簡単に紹介します。

令和6年度は、介護報酬改定の影響で、非常に厳しい経営となりました。居宅介護支援事業では、ご利用者の要望に柔軟にお応えできるよう、全スタ

ッフの連携強化に努めました。障害者総合支援事業では、医療的ケア児に対して、最適なケアを提供するため、チームケアの一員として尽力しました。マイプラン（自費）事業では、ご利用者の希望に沿った生活支援を積極的に行い、収益を上げることができました。広報・地域活動では、定期的に情報を発信、充実した内容の提供に努めました。

一方、令和7年度の事業計画では、より一層、人材育成に力を入れること、さらには、日本福祉教育専門学校（新宿・高田馬場）と協力し、コロナ禍で中断していた介護実習生の受け入れの再開を決定しました。令和7年度の定期総会にしましては「まごころ便り」の本号中面左頁を併せてご覧ください。また、詳細につきましては、事務局において総会の資料を掲示しています。



令和7年度定期総会のご報告

《特定非営利活動法人東京山の手まごころサービス事業報告書（一部抜粋ならびに要約）》
令和7年度の定期総会は5月29日（木）18時～19時30分 新宿区戸塚地域センターにて、下記の通り開催しました。総会の資料は事務局で掲示しています。

☆出席者数：正会員総数17名のうち出席7名、委任状10名

☆審議 第1号議案（令和6年度事業報告）、第2号議案（令和6年度決算報告及び監査報告）、第3号議案（令和7年度事業計画案）、第4号議案（令和7年度収支決算案）、第5号議案（理事退任に伴う新理事選任：①退任（1名）笠原融子理事 ②新任（2名）永井慎一氏、川口隆史氏）

以上、第1号議案から第5号議案まで原案通り全員意義なく承認されました。最後に、服部代表より阪本昭彦氏と寺島基氏2名の永年勤続の表彰を行いました。

<令和6年度事業報告>

令和6年度は訪問介護の報酬引き下げにより、厳しい経営実態になりました。処遇改善加算の利用は100%介護職員の処遇に限定されます。事業運営には基本報酬のみが収入源のため、今回の減算は訪問介護事業者にとって、大きな痛手となりました。

一方で、処遇改善に必要な加算の取得を安定化するため、業務の洗い出しを行い、事務局における連携を強化しました。また、地域包括ケアを支える事業者として、多職種とも連携を図り、柔軟なサービス提供に努めました。

決算報告では、令和6年度は、予算に対して実績が減少したため、経営的には赤字になりました。唯一、マイプラン（自費）事業が収益を上げ黒字になりました。

<令和7年度事業計画>

今年度、まごころサービスは人材確保と人材育成に取り組んでいきます。日本福祉教育専門学校（新宿・高田馬場）と協力し、コロナ禍で中断していた介護実習生の受け入れを今年度から再開します。現状の人手不足を改善し、サービスを必要とするご利用者の要望に柔軟に応えられるよう、多様な人材確保を目指します。一方、協力会員につきましては、通信研修を含め、計画的に研修を行っていきます。

マイプラン（自費）事業では、ご利用者の希望に沿って、サービスの向上を図ります。

居宅介護支援事業は、全国的に居宅支援事業所が減少する中で、主任ケアマネジャーの育成につながる、きめ細やかなケアマネジメント業務の向上に注力します。

介護保険・総合事業は、高齢者総合相談センターとの連携を密にして情報共有を図っていきます。また、ご利用者の信頼を得て良好な関係性を保つためにも、個々のニーズを理解し、懇切丁寧な対応を心がけます。

障害者総合支援事業は、関係事業者との連携を図り、サービスの拡大を目指します。

重度の医療的ケア児のサービスは、医療との連携を緊密にしてニーズに応えます。

広報・地域活動は、定期的かつ安定的に情報を発信していきます。ご利用者にとって有意義な内容の提供に努めます。

教えてご隠居さん

知らぬことあらば「ご隠居に聞け」とばかりに今日もまた
“ハつつあん” がやってきた。【夏の食品管理】



ハつつあん『この間、鍋に残っていたアサリの味噌汁を飲んで、腹をこわしました』

ご隠居『作ってから何時間も放置してませんでしたか。加熱したら大丈夫と過信するのはだめ。暑い盛りは、食べ物の保存法や、再加熱に十分気を配らないと。とりわけ、魚介類や食肉等の食品から発生するウェルシュ菌は、1時間以上煮沸しても死滅しないことがある』

ハつつあん『カレーなんかも、作り過ぎたら、冷凍保存がいいみたいですね』

ご隠居『とにかく、夏は、食材や料理が余らないよう、買う際も作る際も、2～3日で食べきれる量に。どうしても余ってしまったら、冷凍できるものは冷凍に』

ハつつあん『とつつあんなんて「もったいないから」といって、いつまでも取っておく。少しでも匂いや見た目がおかしかったら、思い切って捨てないといけませんね。保存法の注意点はありますか』

ご隠居『食材を冷蔵庫に入れる際は、7割程度を目安に、

食材を詰め込みすぎないこと。また、できるだけ小分けにして冷蔵すれば、早く冷やせて、それだけ傷みが抑えられる。一方、冷凍するものは、隙間なく詰め込んだほうがお互いを冷やしてくれるから、保存状態もよくなるし、節電にもなる。冷凍する食品を袋に入れるときは、空気をしっかり抜くことがポイント。空気があると食材に霜がついたり、品質が落ちたりする。解凍の仕方も食品によって異なるので、説明書に従って。わからなかったら、わかる人に聞いて、よく理解してから。解凍に時間がかかると細菌が増える可能性もあります』

ハつつあん『以前、庫内の冷えが悪いと思ったら、設定が高い温度のままになっていたことがありました』

ご隠居『冷蔵庫の庫内温度は、外気温に合わせて調整するのが基本なので、季節が変わったら確認すること。また、消費期限や賞味期限がある食品は、それがいつなのかわかるように、保存袋などに明記すること。在庫管理のコツは、期限が近いものを手前に置くこと』

介護トピックス：高齢化が進む中、訪問介護の未来は

令和6年度介護報酬改定の影響で、訪問介護事業所の統廃合が過去最多を更新し、それに伴い、訪問介護員（以降、ヘルパーと表記）の数も減少しています。

まごころサービスの事業所についていえば、ヘルパー不足を補うために、現場に出ざるを得ない常勤者が増えていて、多忙を極めていきます。令和6年4月から始まった、介護報酬の減算により、小規模の訪問介護事業はますます厳しい経営を強いられています。

先のコロナ禍において、最後の砦として、介護サービスの現場で奮闘したのはヘルパーでした。大規模災害が懸念される昨今、緊急時の安否確認を必要とする一人暮らしの高齢者は年々増加しています。ちなみに、訪問介護サービスのひとつ、生活援助はご利用者の生活を後押しする自立支援です。人は人とつながることで元気になります。そのことは長年この仕事を携わってきたヘルパーが一番理解しています。安心感を届けることで、ひとりでの暮らしにも自信が持てるようになります。

ヘルパーの減少を食い止め、介護職がやりがいをもって続けられるように、そして、サービスの質の向上を図るためにも、適切な報酬評価を強く求めます。

（副代表・西野 智子）

《お知らせ》

こめこめ倶楽部について

新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、新宿区の地域活動支援事業「まごころこめこめ倶楽部」の開催を見送っております。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

営業時間外

緊急時の連絡について

平日時間外及び休日の連絡は左記の番号から留守電に転送されます。

「お名前とメッセージ」を録音してください。休日の場合は時間がかかることがあります。なお、キャンセルの連絡は営業時間内をお願いいたします。

●東京山の手まごころサービス

電話03 (3205) 6813 代表

●事務所の営業時間(平日) 月曜日～

金曜日 10時～18時まで

●事務所の休業日(サービスは通常通り提供しております) 土・日・祝日。年末年始、夏季休業期間については、前もってお知らせいたします。

賛助会員としてご支援いただき
ありがとうございます

- 松山 恵美様 ●今泉 シナ様
- 吉田 節子様 ●堀井 佳奈子様
- 西 栄子様 ●日高 實則様
- 大河内 節子様 ●西村 早苗様
- 奥村 文子様 ●栗本 美智様
- 今野 育子様 ●市川 博子様
- 香山 誠志郎様 ●勝屋 千鶴子様
- 石井 健太様 ●松井 國子様
- 山本 静子様 ●莊司 朋子様
- 内藤 幸一様 ●小松 順子様
- 高橋 真由子様 ●高橋 美代子様
- 吉田 企世子様 ●山口 澄江様
- 國府 光子様 ●小畑 玲子様
- 高橋 千恵子様 ●中西 みづえ様
- 松谷 末子様 ●塩満 誠様
- 山本 武子様 ●齋藤 ユウ様
- 高木 朗雄様 ●池田 ナミ子様
- 加倉井 信彦様 ●(株)Pasture様



活動実績報告・活動時間
(令和7年4月～5月)

	令和7年4月	令和7年5月	令和7年4月～ 5月の合計	月平均
移動支援	180.0	210.0	390.0	195.0
介護保険	437.9	454.9	892.8	446.4
回復・リフレッシュ	73.0	59.2	132.2	66.1
自費・マイプラン	137.0	145.5	282.5	141.3
重度訪問介護	174.5	160.5	335.0	167.5
居宅介護	679.5	660.0	1339.5	669.8
同行援護	318.5	292.0	610.5	305.3
総合事業	188.5	199.5	388.0	194.0
合計	2188.9	2181.6	4370.5	

編集後記

暑中お見舞い申し上げます。今夏はいつになく蒸し暑いようです。皆さま、夜は眠れていますか。睡眠不足や食欲不振は、熱中症の引き金になりますので、ご注意ください。日中の外出は気温が高い時間帯を避けて。暑さ対策の基本は食事です。低栄養にならないよう、タンパク質をしっかり摂って。また、冷房を適切に使ってこの夏を乗り切りましょう。ヘルパーの訪問時につきましても、熱中症予防のため、室温の調整にご協力いただけますよう、宜しくお願いいたします。 西野(智)

夏季休業日のお知らせ

誠に勝手ながら事務局は左記の日程でお休みさせていただきます。この期間のご連絡は留守番電話で承ります。尚、留守番電話は転送されますので、発信音の後に名前とご用件をお話してください。

8月10日(日)～8月16日(土)
※電話03 (3205) 6813